

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年6月17日

事業所名：岩手県立療育センター「つくしんぼ」

保護者等数（児童数

9家庭

回収数（保護者数）

9家庭

回答率

100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9				・以前看護師さんがお一人の時は、看護師さんにかかる負担やケアがどうしても手薄になってしまったことが気掛かりであったため、今3名いてくださるのはありがたいです。	昨年度は途中から看護師の態勢が取れない状況となり、ご心配とご不便をおかけしました。現在は看護師の人数が増え、医療ケアの必要なお子様も安心して通所いただけると思えます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			1		お子様一人ひとりにマークを決め、ロッカーや靴箱、椅子等個々で使用するものにマークを付けて、自分のものと分かるようにしています。バリアフリー設計、床はクッションフロアになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	9					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか						医療型児童発達支援センターとして運営していた間、個別支援計画に児童発達支援の5領域の視点は盛り込まれていませんでした。現在新様式を作成中です。準備が整い次第個別にご提示いたします。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	8			1		全職員で保育ミーティングを行い、活動内容や児童の様子を振り返りながら、次の保育計画を作成しています。季節感や活動のバランスを考えています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1				当事業所が現在地に移転する前から長年にわたり、盛岡市内の保育園と交流を続けてきました。コロナ禍となつてからは作品や動画の交換により様子を伝え合っています。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9					

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	5			5	実施に向けて職員の研修が必要です。要望に応じていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1			年2回の個別面談以外にも、随時希望に応じて面談を行っています。対面だけでなく電話による相談も対応していますので、お気軽にお知らせください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2		2	父母会、保護者会は組織されていませんが、親子レクリエーションや親子参加行事を開催し、保護者間の交流を図っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8			1	評価の結果をあまり見ていません。活動の様子や予定がHPで定期的に更新されるのを期待しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9				
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8			1
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			4	さまざまな災害を想定し、毎月避難訓練を実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	9				コメントありがとうございます。私たち職員も子どもたちの笑顔や成長が励みになっています。一人ひとりの「できた」を増やしていけるよう今後も努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	9				・毎日楽しく通所しています。ありがとうございます。 ・とても楽しそうに過ごしています。ありがとうございます。 ・いつも笑顔で迎え入れてくださる職員の方ばかりで大満足です！

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。